

日本薬局方クエチアピソフマル酸塩錠

クエチアピソ錠 200mg 「DSEP」の 安定性に関する資料

第一三共エスファ株式会社

I. 包装状態での安定性

－加速安定性試験

1. 試験方法：製剤の規格及び試験方法に従う。

保存形態：PTP包装：PTP（ポリプロピレンフィルム、アルミ箔）包装し、紙箱に入れた。

バラ包装：ポリエチレン瓶に充てんし、ポリプロピレンの蓋を装栓し、紙箱に入れた。

保存条件：40±1℃、75±5%RH

試験項目：性状、確認試験、製剤均一性試験、溶出試験、定量

測定時期：試験開始時、1ヵ月後、3ヵ月後、6ヵ月後

2. 試験結果

クエチアピン錠 200mg「DSEP」の最終包装製品を加速条件下で1、3及び6ヵ月間保存した検体について、製剤の規格及び試験方法により試験した結果、いずれも規格に適合した。

これより、クエチアピン錠 200mg「DSEP」は通常の市場流通下において3年間安定であることが推測された。

PTP 包装

試験項目〔規格値〕	開始時	1ヵ月後	3ヵ月後	6ヵ月後
性状〔白色のフィルムコーティング錠〕	適	適	適	適
確認試験：紫外可視吸収スペクトル〔※1〕	適	適	適	適
製剤均一性試験〔判定値 15.0%以内〕	適	／	／	／
溶出試験〔水、50rpm、30分間、75%以上〕	適	適	適	適
定量〔95.0～105.0%〕※2（平均含有率（%）±C.V.）	100.1±0.7	99.9±0.4	99.6±0.4	99.8±0.3

バラ包装

試験項目〔規格値〕	開始時	1ヵ月後	3ヵ月後	6ヵ月後
性状〔白色のフィルムコーティング錠〕	適	適	適	適
確認試験：紫外可視吸収スペクトル〔※1〕	適	適	適	適
製剤均一性試験〔判定値 15.0%以内〕	適	／	／	／
溶出試験〔水、50rpm、30分間、75%以上〕	適	適	適	適
定量〔95.0～105.0%〕※2（平均含有率（%）±C.V.）	100.1±0.7	99.7±0.3	99.8±0.3	100.0±0.3

※1：波長 247～251nm 及び 291～295nm に吸収の極大を示す。

※2：3Lot の平均値

II. 無包装状態での安定性

一 苛酷試験

検体：クエチアピン錠 200mg 「DSEP」

1. 温度に対する安定性

保存条件：40±2℃、褐色ガラス瓶（密栓）

試験項目〔規格値〕	開始時	0.5 ヶ月後	1 ヶ月後	3 ヶ月後
性状〔白色のフィルムコーティング錠〕	適	適	適	適
定量（％）〔95.0～105.0％〕	99.3	98.3	99.3	98.6
溶出試験〔水、30分、75％以上〕	適	適	適	適
類縁物質〔合計量：0.4％以下〕	適	適	適	適
硬度（N）（参考値）	113.4	103.4	101.8	104.4

2. 湿度に対する安定性

保存条件：25±2℃、75±5％RH、褐色ガラス瓶（開栓）

試験項目〔規格値〕	開始時	0.5 ヶ月後	1 ヶ月後	3 ヶ月後
性状〔白色のフィルムコーティング錠〕	適	適	適	適
定量（％）〔95.0～105.0％〕	99.3	99.0	99.7	98.8
溶出試験〔水、30分、75％以上〕	適	適	適	適
類縁物質〔合計量：0.4％以下〕	適	適	適	適
硬度（N）（参考値）	113.4	94.6	90.0	73.2

3. 光に対する安定性

保存条件：光照射（2000Lux）、無色ガラス瓶（密栓）

試験項目〔規格値〕	開始時	60 万 Lux・hr	120 万 Lux・hr
性状〔白色のフィルムコーティング錠〕	適	適	適
定量（％）〔95.0～105.0％〕	99.3	98.7	98.6
溶出試験〔水、30分、75％以上〕	適	適	適
類縁物質〔合計量：0.4％以下〕	適	適	適
硬度（N）（参考値）	113.4	102.4	96.6

QUE200TST1503